



6月30日、抜けるような青空が広がり、時折穏やかな南風が吹く絶好のコンディションの下、第37回人間ばん馬大会が開催されました。注目の5人曳き決勝レースでは、人気を集めたカツヤマックスが終始先頭をキープし、内から迫るカノコレンゴーを振り切り初優勝。カツヤマックスは昨年7人曳きで初優勝をしましたが、今年は5人曳きに絞っての出場。布田透さん(安住)は「狙ってはいたが5人曳きでの優勝は格別。賞金の使い道を考えなくては」と笑顔で話していました。7人曳き決勝レースでは、カノコレンゴーが最後の直線でアキタホマレを逆転し先頭でゴール。カノコレンゴーは5人曳きでは過去4回の優勝を誇る古豪ですが、7人曳きでの優勝は今回が初めて。馬主の高谷勲さん(川南)は「(予選は2着だったが)最初から重たい決勝レースにかけていた。本当に嬉しい」と喜びをかみしめていました。

